

Forest通信

令和2年

No.371

1

林野庁 関東森林管理局 高尾森林ふれあい推進センター

初春

新年明けましておめでとうございます。

皆様には良いお年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年は台風19号により「森林ふれあい館」「日影沢キャンプ場」が使用できなくなり、予定していたイベントも中止することになりました。大変なご迷惑とご不便をおかけしました。

本年は、当センターで出来る限りの様々なプログラムを検討しておりますので、今後も引き続き、高尾山の豊かな森を活用して森林や林業について理解を深め、少しでも森林に親しんでいただくために努力してまいります。

令和2年 元旦

高尾森林ふれあい推進センター所長 田口忠久

大平林道から望む富士山

巻頭

Photo

高尾山のいきものたち

ヒメネズミ (ネズミ科)



丸い耳とつぶらな瞳が可愛い。ヒメネズミは、夜に人知れず森の中を動き回っている。目は身体の割に大きく、餌を食べながらでも、天敵を警戒し上を見ている。尾が身体以上に長く、バランスをとるのに有利で、樹上でも活動ができる。

低地から高山帯の主に森林に生息し、斜面や木の根や石の間など、地中に巣穴を作る。巣穴から出るのは夜間だけ。食べ物は主に植物の種子や根茎などで、昆虫類も捕食する。秋には、ドングリなどを巣穴や地中に貯蔵し、後で食べる習性がある。それが食べ忘れるなどで残り、芽が出て育つことがある。木の繁殖と移動を助けているのである。森のネズミたちは、森の恵みで育ち、森の木のためにもなっている。

(写真・文 森林インストラクター 藤原 裕二)

出前森林教室 八王子市立 上川口小学校

12月10日（火）、八王子市立上川口小学校5年生7名が参加し、学校の裏山を利用して森林教室を行いました。

今回は、2月に予定している炭焼きに使用するための竹材の準備です。

最初に今日の作業内容と竹林整備の重要性について説明、その後3つのグループに分かれ、竹の伐採です。竹林の整備も兼ねているため、竹が混み過ぎている場所から竹を選び出し伐採していきます。一人一人交代で竹を切り出した後、枝葉を落とし山から運び出しました。

次に、炭窯に入る寸法に切り分け、さらに竹割り器を使って竹割りです。竹割り器は重く扱いにくい道具ですが、コツを覚えた児童たちは上手に次々と割っていきました。竹割り後は金槌を使って節落としです。きれいに節を落とさないと炭窯内にうまく並ばないためこれも重要な作業です。

できあがった割竹を束にしてひもで縛り、本日の作業は終了。2月の炭焼きまで乾燥させておきます。

普段は体験することがない作業とは思いましたが、実に楽しそうに竹切りや竹割りをする姿が印象的でした。（磯）



大人でも大変な竹割り



たくさんできあがりました

クラフト体験

● 庁舎1階クラフト体験室で体験できます。創意工夫で自分だけの作品を作ってみませんか。 ●

● ※ご利用方法等は当センターホームページをご覧ください ●



幼稚園児から大人まで、多くの皆さんが体験しています（作品例）



令和2年度

イベント実施団体の募集予告

国民の森林「国有林」では、地方公共団体や教育機関等の要請やニーズを踏まえ、森林・林業に対する理解が深められるよう、森林教室等のフィールド提供、指導者の紹介や情報提供等を行っています。

令和2年度の森林ふれあい推進事業のイベント実施に当たり、関東森林管理局長と協定を締結し、高尾森林ふれあい推進センターのイベントを実施していただく団体等を公募します。

募集開始は、令和2年1月下旬頃の予定です。

具体的な実施内容

1 協定イベント実施団体の選定

営利を目的としない法人または団体（以下「団体」という）を公示により募集し、森林ふれあい推進事業の趣旨に沿って創意工夫により、イベントを計画実施できる団体

2 応募団体資格（以下の条件を全て満たす団体）

- (1) 従来から森林を利用した活動等を実施し、森林とのふれあいを促進させるプログラムを実施している団体
- (2) 森林・林業等について、適切に説明ができる者（森林インストラクター等）を有している団体
- (3) 国有林野事業を熟知し、国と連絡・調整を行うことができる団体
- (4) その他森林管理局長が定める条件に合致した団体

3 実施内容

- (1) 森林教室・森林観察会等の学習活動
- (2) 林業等の体験活動

4 参加費の設定

参加費は、団体において、森林インストラクター等の直接人件費及び旅費、保険料、通行料、施設入場料、並びに資料・機材等の提供に要する経費から算出した実費（消費税相当額を含む。）により1人当たりの参加費を設定するものとし、実施団体において決定、徴収していただきます。

5 留意事項

国有林からは、フィールドの提供、日影沢キャンプ場、自然学習体験施設（炭焼小屋）、展示室及び木工体験室等の施設を優先的に使用できるほか、必要により資機材の貸出や技術的支援等を受けることができます。

募集予告に関するお問い合わせ先

令和2年度

フォレストサポートスタッフの募集予告

林野庁関東森林管理局高尾森林ふれあい推進センターでは、森林教室や体験林業等のイベント実施に当たり、イベントをサポートしていただける森林ボランティア「フォレストサポートスタッフ」を委嘱しています。

令和2年度は、①継続して活動いただける再委嘱者の確認と②新規に委嘱を受けて活動いただける新規委嘱者を募集いたします。委嘱期間は原則として令和2年4月から令和3年3月までの1カ年です。

募集開始は、令和2年1月下旬頃の予定です。

資格要件（以下のいずれかを満たすこと。）

指導力及び行動力に富み、本制度の趣旨を理解し、自主的に協力する意志がある者で、次のいずれかに該当する者のうちから、高尾森林ふれあい推進センターの活動区域内で活躍いただける者を選考し、委嘱します。

- ① 地方公共団体、森林組合、山岳関係団体、ボランティア団体、自然保護関係団体等の関係機関から推薦を受けた者（団体推薦）
- ② 学校教育法に規定する高等学校、大学（大学院、短期大学を含む。）、高等専門学校及び専修学校の学校長又は教授等から推薦を受けた者（学校推薦）
- ③ 高尾森林ふれあい推進センター所長がフォレストサポートスタッフとして資質を備えていると認められた者（自己推薦）



関東森林管理局

高尾森林ふれあい推進センター

TEL 042-663-6689

FAX 042-663-7229



2019年を振り返る



12/31～1/1 高尾陣馬特別警戒連絡協議会
山火事防止、事故・犯罪防止パトロール
1/18 森林教室
八王子市立上柚木小学校5年生49名
1/19 森林カレッジⅣ「森林と恵みと共に」



2/13～14 平成30年度
森林・林業技術等交流発表会
2/19～20 出前森林教室
多摩市立連光寺小学校5年生62名
2/21～22 出前森林教室
八王子市立上川口小学校5年生11名



3/7～8 出前森林教室
八王子市立城山小学校4年生94名
3/7～8 職場体験
八王子市立ひよどり山中学校1、2年生3名



4/13 フォレストサポートスタッフ(FSS)
委嘱証明書交付式37名
4/19 森林教室
中央区立佃島小学校5年生100名



4/22、5/8 森林教室 八王子市立みなみ野小学校3年生95名
5/15 講演 公益社団法人八王子法人会
5/18 森林カレッジⅠ「森林(もり)の見方」
5/21 森林教室 八王子市立みなみ野君田小学校5年生103名
5/22 出前森林教室 三鷹市西野保育園年長25名



6/4 森林教室
東村山市立化成小学校5年生91名
6/7 森林教室 八王子市立
みなみ野小学校5年生106名
6/13～14 森林教室
横浜市立谷本小学校6年生67名

7/12 森林教室 江東区さんいく保育園有明18名
7/20 森林カレッジⅡ「森に学ぶ」
7/22 森林教室 墨田区両国幼稚園66名



8/4 親子森林探検とクラフトづくり 親子8組17名
8/5～25 「山の日」制定記念イベント開催
8/29 職場体験
江東区立深川第八中学校2年生3名



9/5～7 職場体験
八王子市立横山中学校2年生3名
9/12 森林教室
大田区立赤松小学校5年生70名
9/19 森林教室
東京都立石神井特別支援学校
中学1年生25名
9/27 森林教室 八王子市立
片倉台小学校5年生45名



10/1 森林教室 横浜市立美しが丘小学校5年生67名
10/2 森林教室 横浜市立羽沢小学校5年生89名
10/7 森林教室 八王子市立上柚木小学校5年生81名
10/12 森林ふれあい館が台風19号により被災
10/23 森林教室 武蔵村山市立第三小学校3年生66名
10/29 森林教室 横浜市立茅ヶ崎台小学校4年生103名

10/30～11/1 職場体験 八王子市立恩方中学校2年生3名
11/5 クラフト体験と丸太切り 江戸川大学2年生43名
11/6 出前森林教室 八王子市立七国小学校5年生170名
11/8 森林教室 横浜市立下田小学校4年生122名
11/16 出前森林教室 大和市立北大和小学校
「カルチャークラブ講座」1～6年生41名



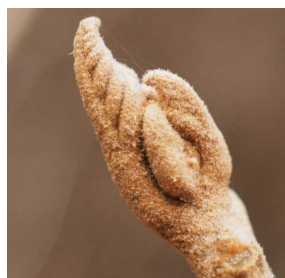
12/10 出前森林教室
八王子市立上川口小学校5年生7名
炭焼きの事前準備で竹の伐採、
玉切り、竹割り

参加していただいた皆様、そして協力していただいたボランティアスタッフの皆様ありがとうございました。

編集後記

冬到来。寒いからと家に籠もっていないで、外に出てみてはいかがでしょうか。

冬芽の観察などは、この季節ならではの。防寒対策をして、さあ野山へGO!



アカメガシワの冬芽

Forest通信 NO.371

発行：林野庁関東森林管理局
高尾森林ふれあい推進センター



ご意見・ご要望・イベントのお申込み・お問い合わせ先
高尾森林ふれあい推進センター

〒193-0844 東京都八王子市高尾町2438-1

TEL 050-3160-6040 FAX 042-663-7229

<http://www.rinya.maff.go.jp/kanto/takao/index.html>